

【活動内容】

・テーマ『魚について』

給食で様々な魚を食べたり、散歩中に魚を見かけて「お魚泳いでー！」と興味を示していました。実際に泳いでいる魚を見たり、魚の名前や構造などを学ぶことで更に食に関する知識や経験を深めていけるのではないかと思います、この活動を行った。

・活動スケジュール

乳児組 ・ままごとや魚釣りなどの遊びを通して、魚を身近に感じる。

幼児組 { ・水族館へ行き、どのような魚がいるのかを知る。
・豊洲市場へ行き、魚が食卓に着くまでの流れに興味を持つ。

全クラス { ・合同制作で魚を作ることを楽しむ。
・魚の解体ショーを見て、魚の構造を知る。

乳児組活動報告

『魚釣り』

低月齢の子は難しそうにする子もいたが、魚を狙って集中している。高月齢の子は好きな魚や気になる魚を狙いながら釣り上げ「さかな」「くじら」「おおきい」など話しながら嬉しそうに釣り上げている。活動後も色んな魚を釣ったことや、またやりたいことを話している。また、おままごとで魚を切ったりフライパンや皿にのせて料理を作り楽しんでいた。



幼児組活動報告

『水族館』

前日から水族館に行くことや魚を見に行くことを話して楽しみにしている様子が見られた。バスの中ではどんな魚がいるのかを話しながら友だち同士盛り上がっている。水族館に着くと、しおりと見比べながら見ている子が多くしおりに載っている魚を見つけ嬉しそうにしている。。次の場所へ行くことを伝えると「次は何の魚を探すの？」と興味津々で楽しみにしている。ふれあいコーナーでは怖がってなかなか触れずにいた。

「楽しかった」「また行きたい」との声が多く、水族館から帰ってきても、どんな魚がいたのかを嬉しそうに話していた。

『豊洲市場』

豊洲市場へ行く前日にセリの様子を動画で見ると「ここに魚が売ってるんだ」「魚いっぱいだね」など話す姿が見られ興味を持っている様子だった。豊洲に向かっていく時には「魚いるかなー？」と友だち同士話して期待している様子だった。豊洲市場に着くと時間的にセリは終わっており様子は見れなかったが、魚を運ぶ乗物が通ると「あれで魚持ってくるんだよね！」と嬉しそうに反応している。



全クラス活動報告

『合同制作』

1人2匹ずつ魚を作っていき、全クラス合同で大きな魚を作る。水族館や魚釣りなどを行ってきただけでもあり「さかなー」「〇〇色にする」など話しながら、制作を楽しみ意欲的に行っている。出来上がった魚を組み合わせ大きな魚を作り飾ると「おおきい！」「なんていう魚？」と嬉しそうに制作を見上げていた。



『鯉の解体ショー』

魚が食卓に着くまでの流れについて人形を用いた話では、前日に豊洲市場に行っていたこともあり「昨日行ったところだ！」と興味を持ちながら話を聞いていた。本物の鯉がでてくると乳児は怖がって泣いてしまう子もいたが、ほとんどの子が嬉しそうに歓声を上げ、魚をさばいていく様子を真剣に見つめていた。質問コーナーでは「マグロはどこにいますか？」「何のお寿司が好きですか？」など様々な質問が出ていた。

3枚おろしにして残った頭や骨などを触ると、「つめたーい！」「骨がかたい」「なんかぶにゅぶにゅしてる」など話しながら興味津々に触っていた。目の部分を気にする子が多く、真っ先に触る子が多かった。

給食で鯉が出てくると「しゃけ！」「おいしい！」と普段より意欲的に食べ、特別おいしそうに食べていた。



『反省と振り返り』

豊洲市場では時間的に魚やセリを見ることができず残念そうにする姿もあったが、次の日に鮭の解体ショーを行い説明で豊洲市場がでてくると「昨日行ったところだ！」と興味を持ち集中して話を聞くことができてよかった。魚についてたくさん触れてきたことで、給食で魚料理がでてくるたびに「なんていう魚？」と気にするようになり、意欲的に食べる姿が多く見られるようになった。